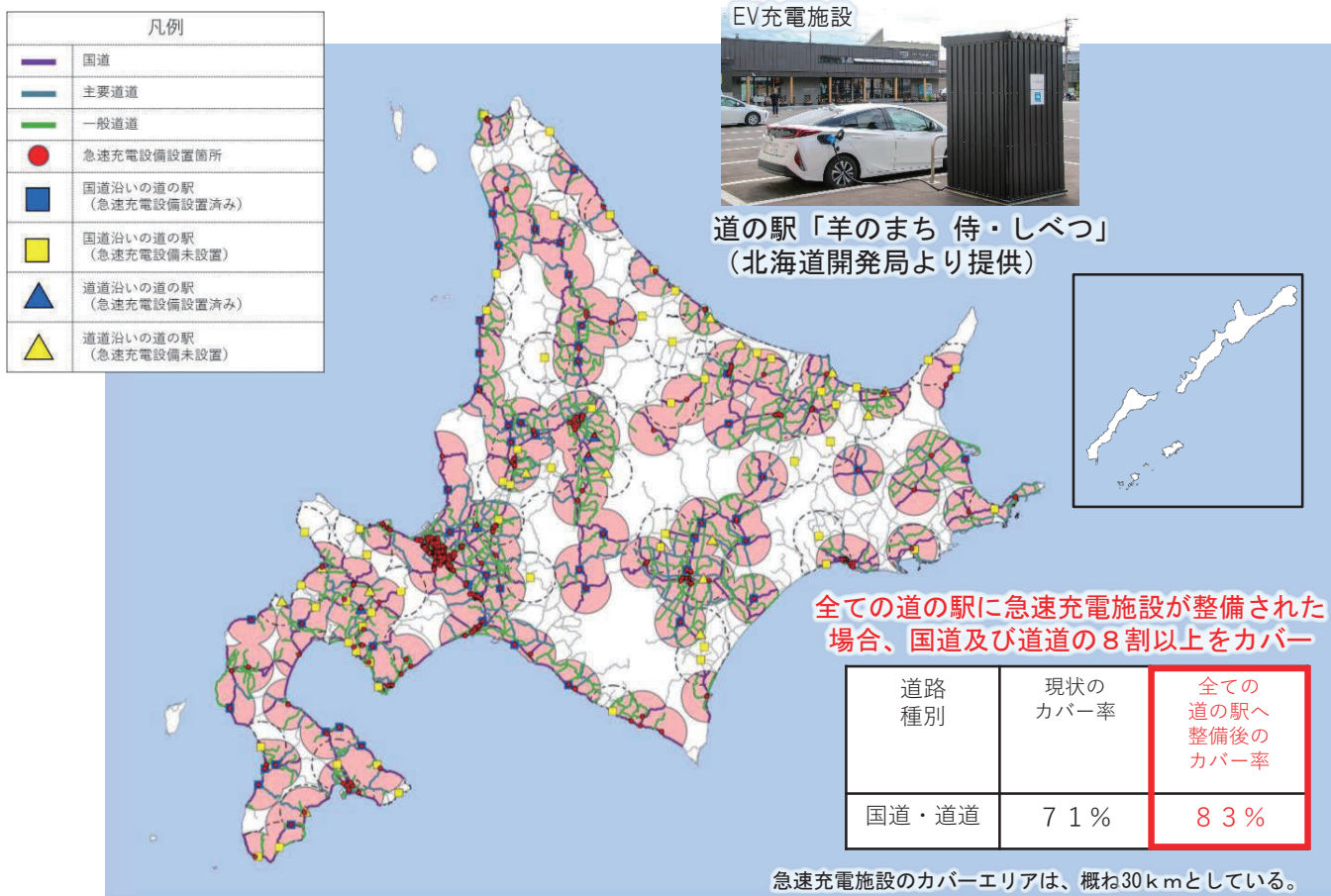


IV. 社会資本整備の基本方針と主要施策

■自動車の電動化に対応した交通・物流・インフラシステムの構築

・電気自動車で道内を安心して、くまなく移動できるよう、「道の駅」などへの急速充電施設の設置を、国や市町村、民間事業者などと連携して促進します。

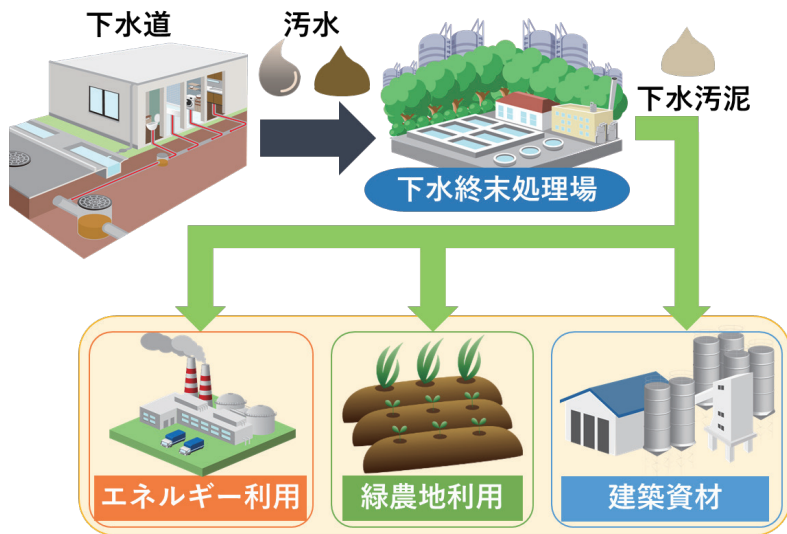


全道のEV充電施設設置状況

北海道建設部調べ (R5.6現在)

■下水汚泥の有効利用

・下水汚泥の資源・エネルギー利用を推進します。



下水汚泥の活用例



石狩川流域下水道事業で発生した下水汚泥のコンポスト(汚泥堆肥)化



緑農地への汚泥堆肥散布の様子 (標茶町)

## ■建設工事におけるゼロカーボン北海道の取組

・ゼロカーボン北海道の実現に向けて、道内建設業における脱炭素への機運の醸成を図ることを主な目的として、北海道開発局、北海道、札幌市、鉄道・運輸機構(JRTT)、NEXCO東日本北海道支社が連携し、「北海道インフラゼロカーボン試行工事」の取組を行っています。

### 道の取組状況

令和5年3月末現在

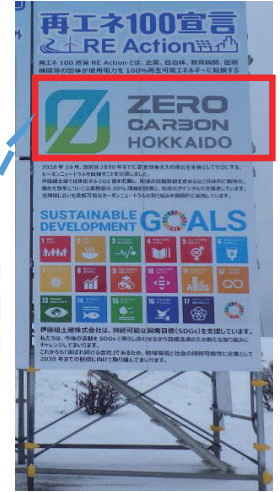
部局名	令和4年度 北海道インフラゼロカーボン試行工事		
	対象工事件数	取組工事件数	取組実績率
農政部	422件	322件	76%
水産林務部	313件	199件	64%
建設部 (建管)	1,447件	866件	60%
建設部 (建築局)	161件	97件	60%
合計	2,343件	1,484件	63%

### 主な取り組み事例

- ・発電機の代替としてソーラーパネルを設置し、その電力を活用
- ・低燃費型建設機械の使用
- ・建設機械等へのバイオ燃料の使用
- ・社内検査を遠隔臨場に対応
- ・現場で用いる照明のLED化



建設現場に  
ロゴマーク  
を掲示

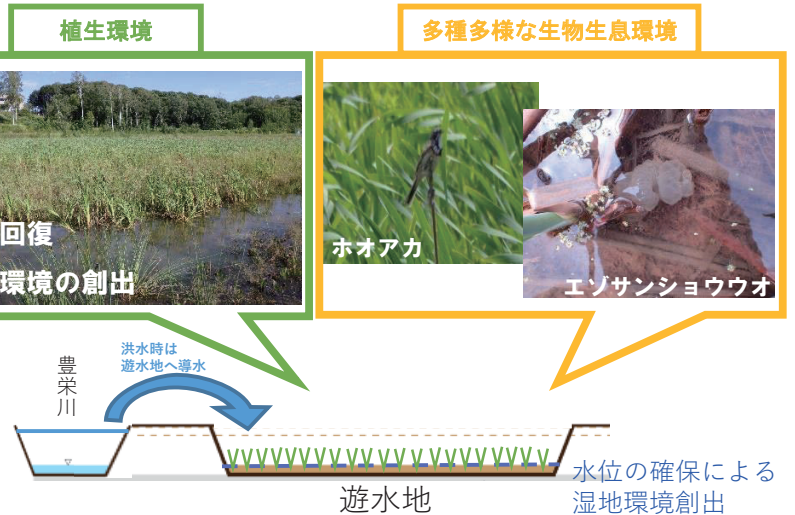


## ■グリーンインフラを活用した流域治水の推進

・遊水地の整備において、湿地環境の創出するなど、グリーンインフラの取組を推進します。



豊栄川遊水地（名寄市）

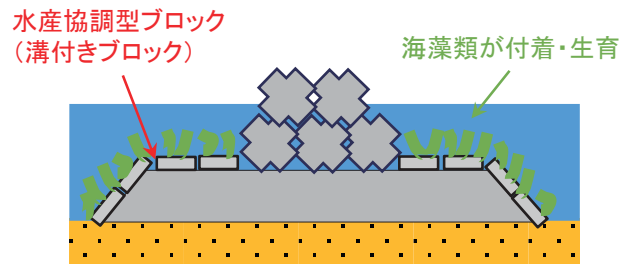


## ■ブルーカーボンの拡大

・温室効果ガス吸収源対策として、海岸保全施設に藻場造成機能を付加し、ブルーカーボンの拡大を推進します。



虎杖浜海岸（白老町）



離岸堤の整備にあたり、水産生物の生育に配慮し、水産協調型ブロックを使用。



### 【事業効果】

ブロックに海藻類が付着・生育し、CO<sub>2</sub>を吸収・貯留する海藻類の生育環境を創出することで、海洋生態系に取り込まれる炭素(ブルーカーボン)の吸収源を形成する。